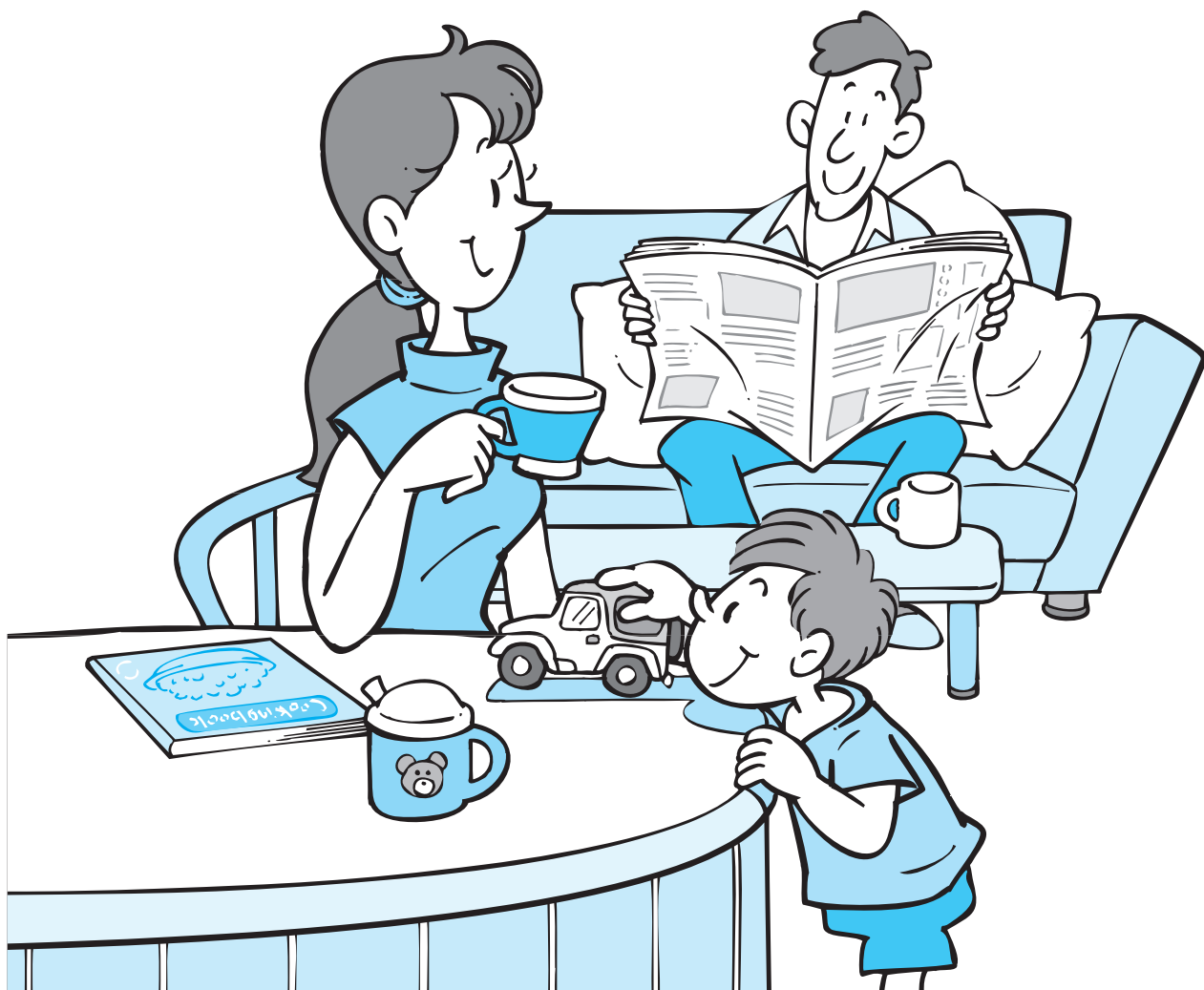
MITSUBISHI
三菱食器洗い乾燥機

家庭用・据置タイプ(3人用)

取扱説明書

保証書別添付
据付説明付

形名
EW-DE1（デー イー）

このたびは、三菱食器洗い乾燥機「EW-DE1」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

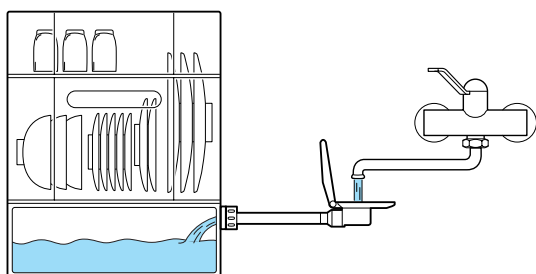
- ご使用前に、必ずこの『取扱説明書』をお読みください。
  ※特に「安全のために必ずお守りください」(P4～P6)の内容を確認いただき、安全にお使いください。
- 『保証書』は、「販売店名、購入日等」の記入を確認のうえ、販売店からお受取りください。
- 『取扱説明書』と『保証書』は、必要なときに確認いただけるように、身近な場所で大切に保管してください。
- この商品は、家庭での使用を基準にしたものです。業務用でのご使用は避けてください。
- この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.
- 凍結の恐れがある場所(室温0℃以下)へは設置しないでください。

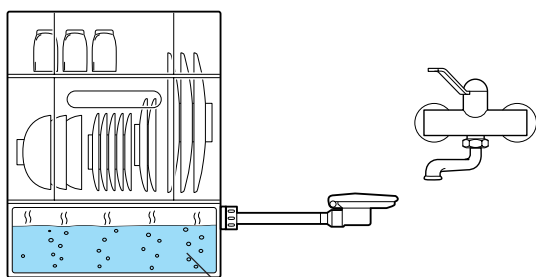
洗浄のしくみ

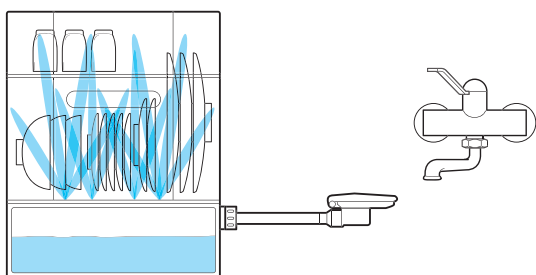
用語について

● 洗浄水：1回の運転で「洗い」、「すすぎ」に使用する水
● 注　水：水道栓から本体に水を入れる動作

運転の流れ

運転開始後約10分から約35分間は運転音がしませんが、異常ではありません。（加熱中）

電源を入れ注水する

● 電源を入れる（電源を「入」にする）
● 必要な量を注水してください。
※ 満水になると、ランプとブザーでお知らせします。

コースを選択しスタートする

● コースを選択し、「スタート」を押す。
※ 洗浄水を最適な温度に加熱します。
※ 加熱中は運転音がしません。

洗浄する

● 加熱した洗浄水（お湯）を庫内に供給し、洗浄を開始します。
※ コースによって、洗浄水の加熱、洗い、すすぎの時間は異なります。（☞「運転時間の目安」P24）

短い時間で洗うためには

●注水時にあらかじめ40℃前後のお湯を入れる
[スタート]を押してからの加熱時間が短縮されるため、洗い上がりまでの時間が短くなります。

もくじ

薄型コンパクト

設置奥行き34cmのスリムタイプ。
設置場所が広がります。

除菌※もできて衛生的

手洗いより高温で処理しますので、衛生的です。

※ 除菌について：
- 試験依頼先：(財)日本食品分析センター
- 試験成績書発行番号：第205021902-001
- 試験方法：寒天平板培養法
- 除菌の方法：加熱高温水洗浄方式

分岐水栓工事不要

すぐに使える、蛇口注水方式。
(蛇口の高さ、長さをご確認ください。)

※分岐水栓に接続して使用することはできません。
☞P12

ページ

ご使用前に

食器のセット

使いかた

困ったとき

操作部用「点字シール」を、ご用意しています。
ご希望の方は、下記にご連絡ください。

〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728-1
三菱電機ホーム機器　食洗機技術グループ
TEL 048(584)1231 代表

■ご連絡対応　平　日　9：00 ～ 17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

安全のために必ずお守りください

■誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■図記号の意味は次のとおりです。

 警告・注意事項

 禁止事項

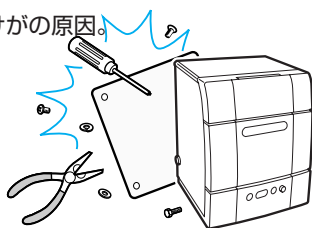
 指示を守る

 アース線接続

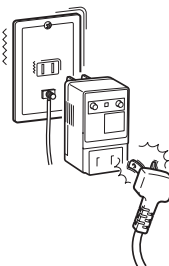
 プラグを抜く

警告

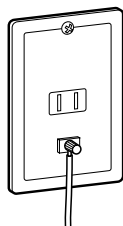
分解・修理・改造はしない

● 火災・感電・けがの原因。

分解禁止

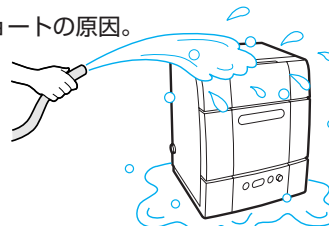
傷んだ電源コード・プラグや差込みのゆるいコンセントは使わない

● 感電・ショート・発火の原因。

使用禁止

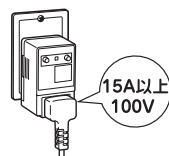
アースを確実に取り付ける

● 故障・漏電のときに感電の原因。

アース線接続

水につけたり、水をかけたりしない

● 感電・ショートの原因。

水かけ禁止

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使い、付属の漏電保護プラグを取り付ける

● 故障·漏電のときに感電の原因。
● 100V以外では、火災·感電の原因。
● 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因。

漏電保護プラグ取り付け

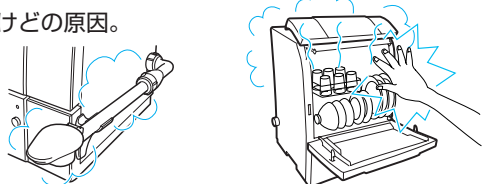
漏電保護プラグを取り付ける⇒ P13

お子さまなど、取り扱いに不慣れな方には使わせない

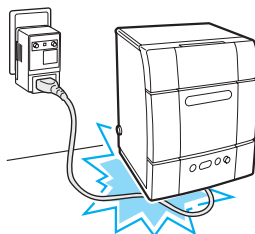
● やけど・感電・けがの原因。

禁止

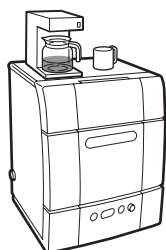
運転中や運転終了後30分間は絶対に庫内や給水アタッチメントに触らない

● やけどの原因。

接触禁止

電源コード、電源プラグ、漏電保護プラグを傷つけない

● 重い物をのせたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、加工したりすると、破損して感電·発火の原因。

傷つけ禁止

本体の天面に物を置かない

● 落下により、けがをする恐れがあります。

禁止

ぬれた手で漏電保護プラグ、電源プラグの抜き差しはしない

● 感電の原因。

ぬれ手禁止

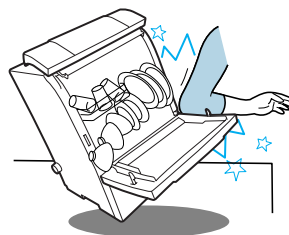
⚠ 警告

食器の取り出し・残さいフィルター等の掃除・お手入れは、運転終了後30 分以上過ぎてから行う

● やけどの原因。

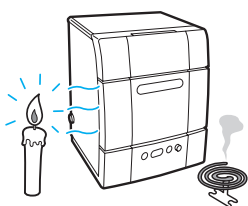
30 分待つ

運転中、本体を動かしたり衝撃を与えない

● 感電・漏電・ショートによる火災や水漏れの原因。

衝撃禁止

火気や揮発性の引火物は近づけない

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気やベンジンなどの引火物を近づけない

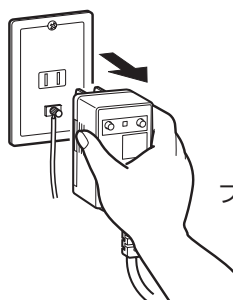
● 変形・火災の原因。

火気禁止

食器洗浄以外の用途に使わない

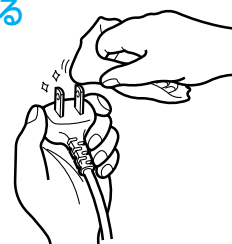
● 火災・故障の原因。

禁止

事故防止のため、異常がある場合はすぐに電源プラグを漏電保護プラグごと抜く

● 感電・漏電・ショートなどによる火災の原因。

プラグを抜く

漏電保護プラグ・電源プラグの刃および刃の取り付け面のほこりをとる

● 火災・故障の原因。

ほこりをとる

⚠ 注意

排気口付近に近づかない

● 湯気・温風によりやけどの原因。

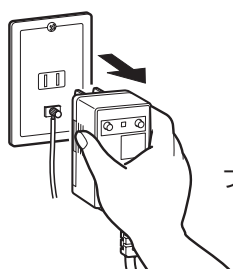
禁止

運転中は、ドアを開けない

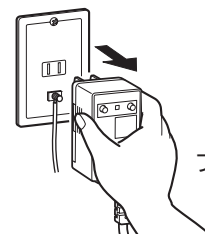
● 高温の湯気が出てやけどの原因。洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをすることがあります。

禁止

電源プラグを漏電保護プラグごと持って抜く

● 電源コードを持って引き抜くと、断線して感電・ショート・発火の原因。

プラグを持つ

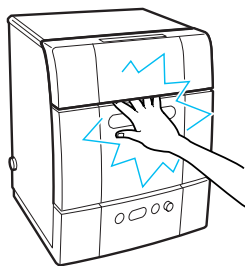
長期間使わないときは、電源プラグを漏電保護プラグごとコンセントより抜く

● 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

プラグを抜く

安全のために必ずお守りください

⚠注意

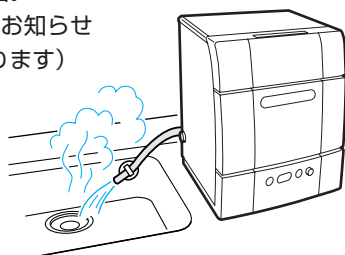
ドアに手をはさまない

● けがの原因。

食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使わない

● 一般の台所用洗剤では泡が異常に発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。
※ 漂白剤は使えません。（腐食、故障の原因）

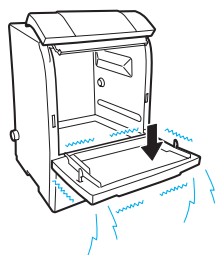
使用洗剤についてのお願い ☞ P16

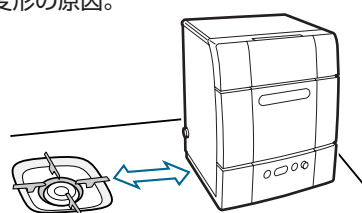
排水は高温になるので触らない

● やけどの原因。
（排水の前にお知らせブザーが鳴ります）

本体にお湯を注水する場合、45℃以上のお湯は注水しない

● 高温のお湯を注水する場合、やけどの恐れがあります。

開いた本体に強い力を加えない

● 変形や破損の原因。

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離す

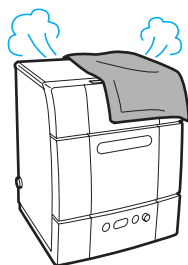
● 火災や変形の原因。

お願い 正しく使っていただくために気をつけていただきたいこと

排気口、通気口はふさがない

● 乾燥仕上がりが悪くなったり、故障の原因になります。

下記の場合は食器洗い乾燥機専用洗剤を入れて「標準」コースで空運転してください

● においの発生をおさえます。

■ 初めてお使いになるとき
■ 長期間使用しなかったとき
※ 長期間とはおおよそ１ヶ月間です。
※ 専用洗剤は本体付属の計量スプーンで10g入れてください。

凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください

冬季ご使用にならないお客様へ（寒冷地の別荘など）

● 万一凍結してそのまま放置されると、故障の恐れがあります。
● 凍結した状態では運転できません。

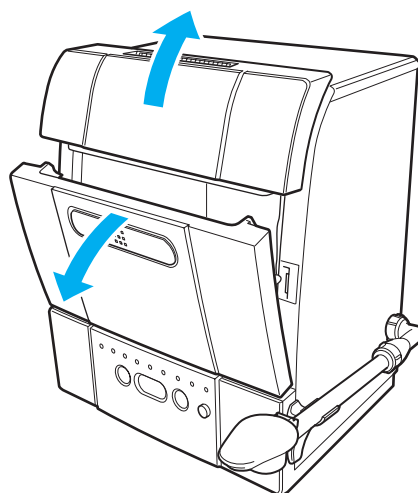
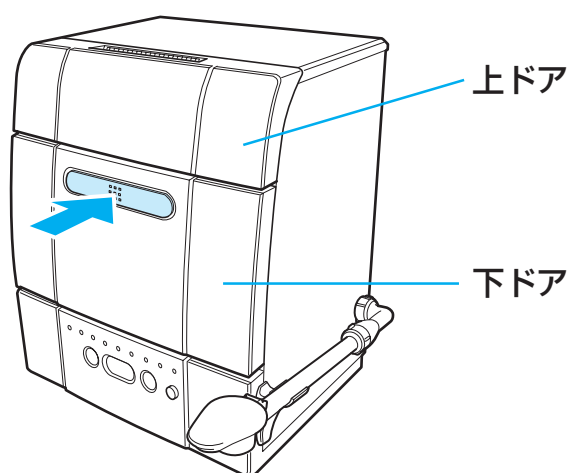
蒸気が当たって結露しやすい場所には設置しない

つり戸棚など

ご使用前に知っていただきたいこと

ドアの開閉について

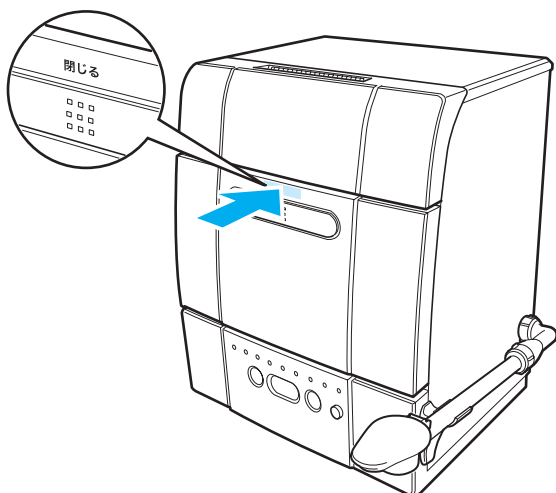
開ける

ドア開ボタンを押すと上ドア・下ドアが開きます。

⚠注意

ドアを開けるときは、ドアの開きに注意。

● 上ドアがせり上がり、下ドアが前に開くので、付近のものに当たる恐れがあります。

閉じる

ドア開ボタン上部（矢印部：「閉じる」）を「カチッ」と音がするまで押す。

⚠注意

確実に閉まっていないと動作しません。

● ドアの左右にロック機構があり、片側しか閉まっていない場合があります。

※ ドアを閉め直してから、運転を開始してください。

各部のなまえと扱いかた

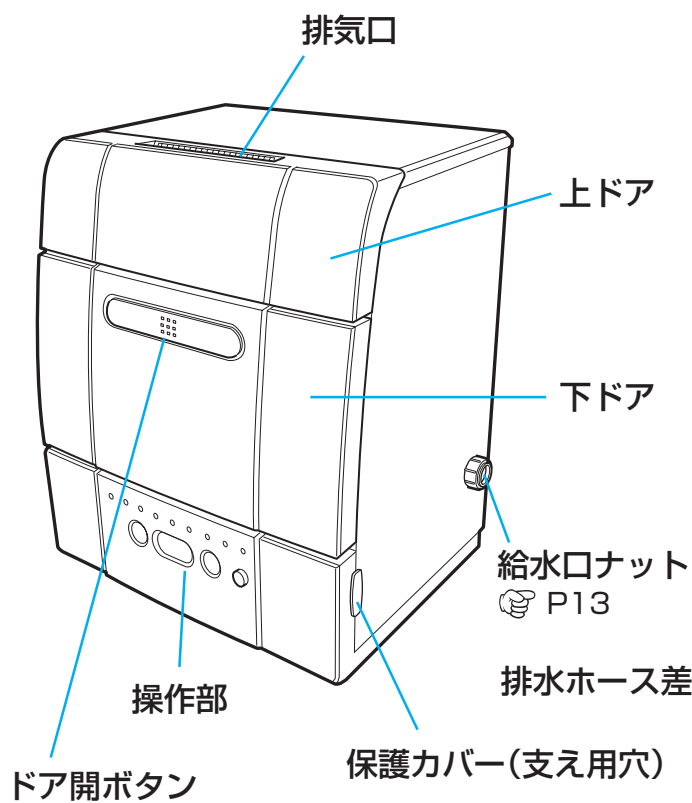
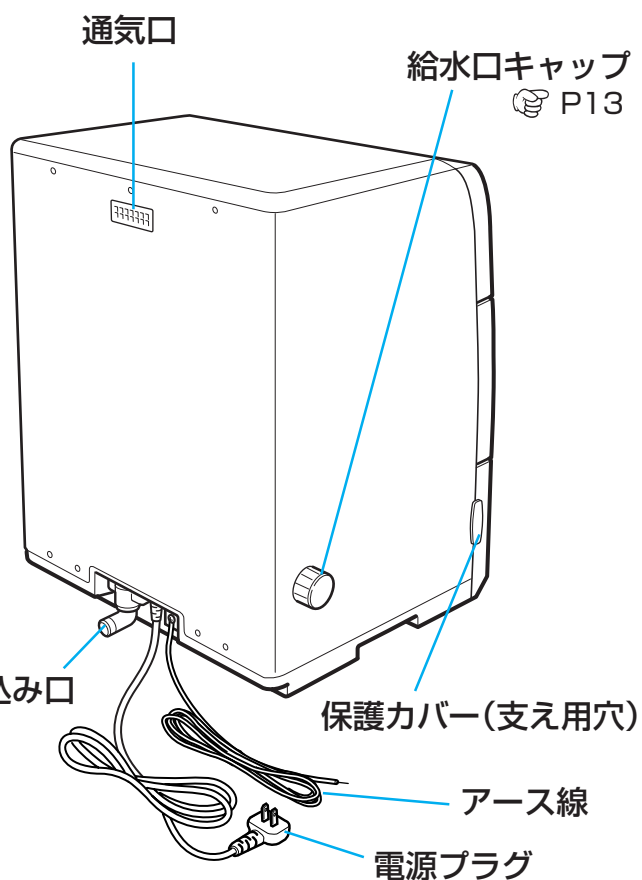
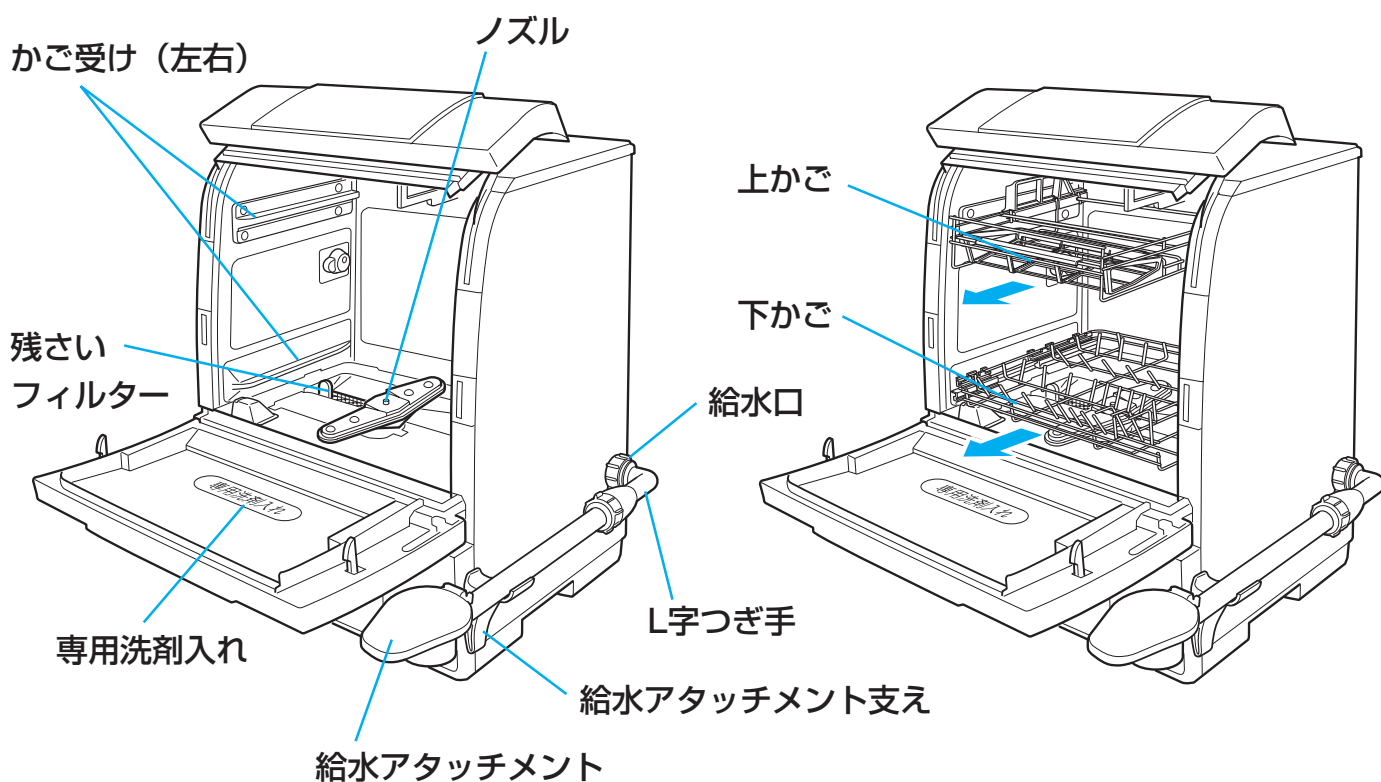
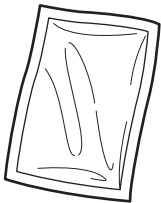
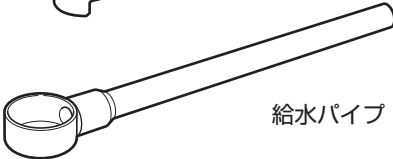
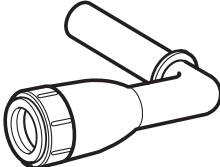
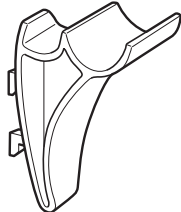
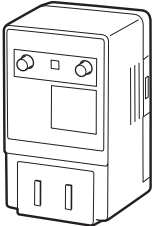
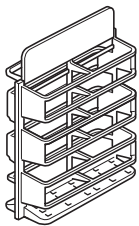
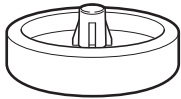
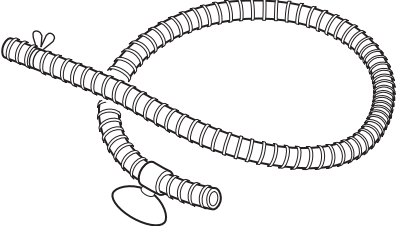
本体前面

排気口
上ドア
下ドア
給水口ナット
☞ P13
操作部
ドア開ボタン
保護カバー(支え用穴)

本体背面

通気口
給水口キャップ
☞ P13
排水ホース差込み口
保護カバー(支え用穴)
アース線
電源プラグ

庫内

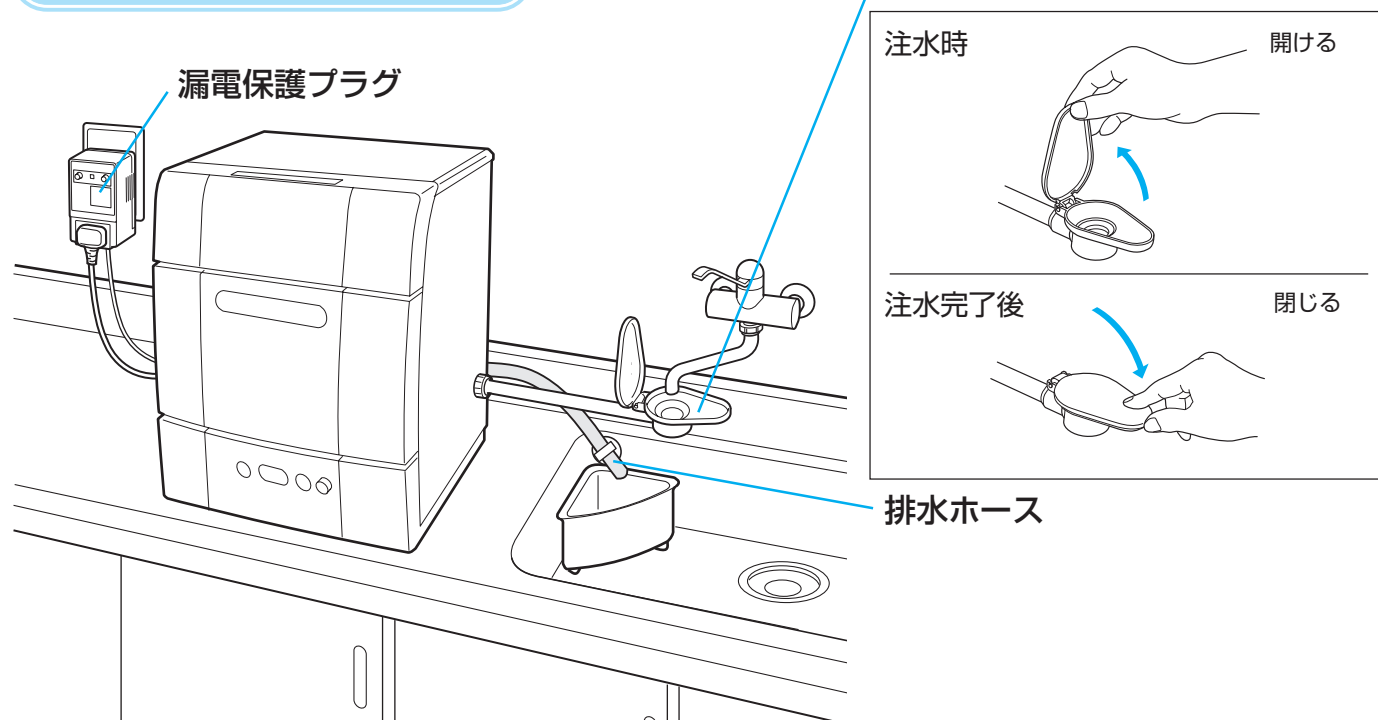
かご受け(左右)
ノズル
残さいフィルター
専用洗剤入れ
給水アタッチメント
給水アタッチメント支え
L字つぎ手
給水口
上かご
下かご

付属品の確認

庫内に入っています。梱包材とともに取り出して、確認してください。

（数量の記載のないものは各1個）

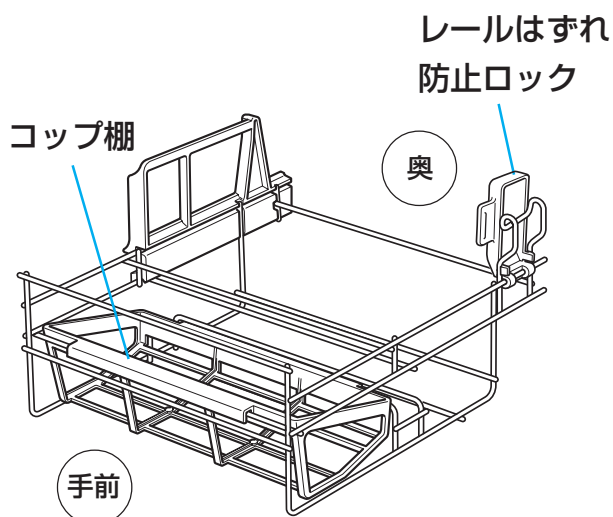
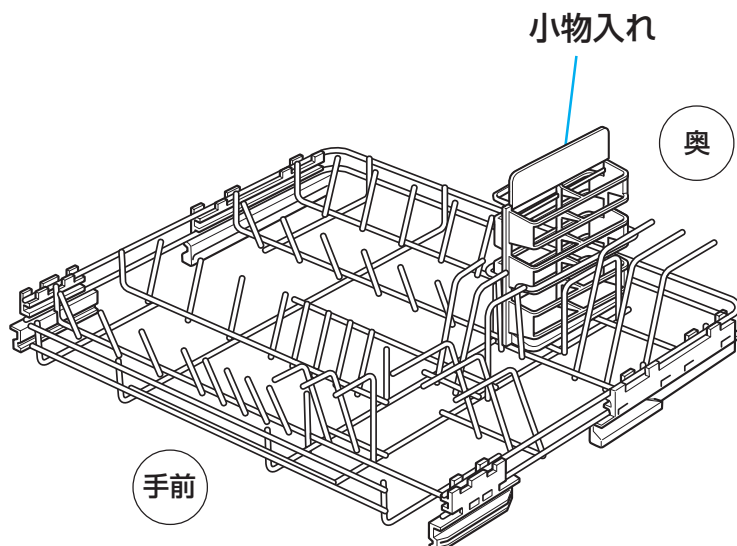
● アース線、給水口ナット、給水口キャップは、あらかじめ本体に取り付けられています。

注水・排水部

（右側取り付け例）

各部のなまえと扱いかた

かご(ステンレス)

※かごをはずすときは、食器を取り除いてください。

■ 上かご

■ 下かご

上かごのはずしかた

1 上かごを手前に引き出す。

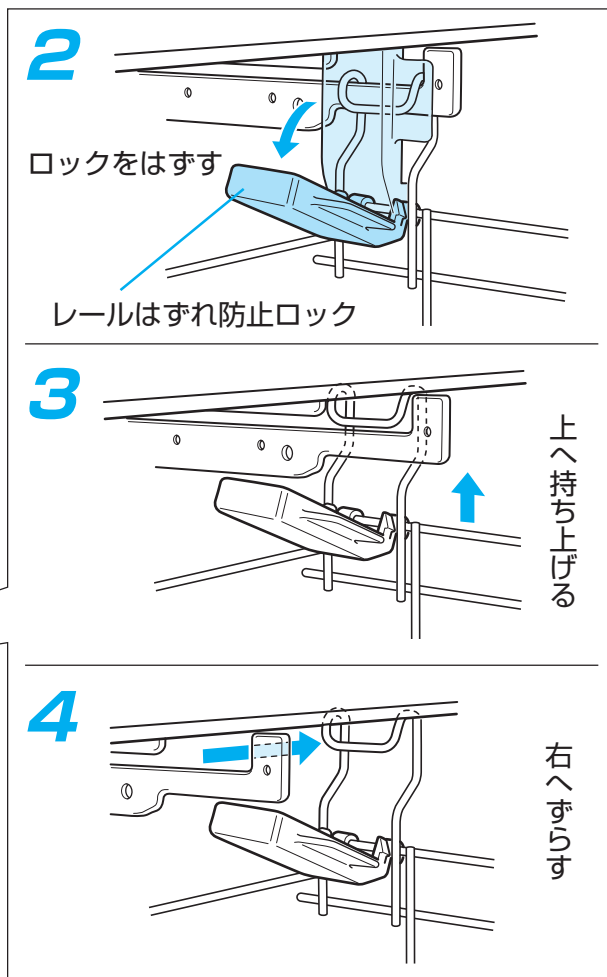
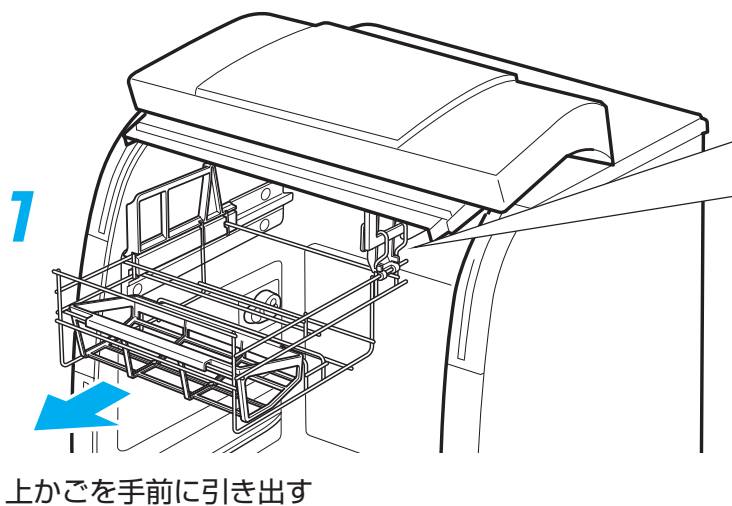
2 上かご右上の「レールはずれ防止ロック」をはずす。

3 上かごを持ち上げ、右側のレールからはずす。

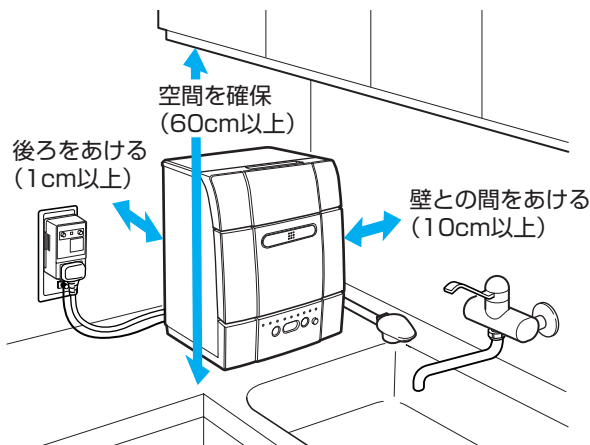
4 上かごを右側にずらしながら、左側のレールからはずす。

（※取り付けは、逆の手順で行います。）

上かごを手前に引き出す

据付けかた

1 設置場所と設置方向を決める

設置場所を決める

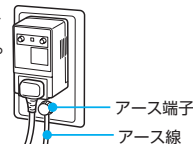
下記寸法以上離して設置してください。
また排気口はふさがないでください。消防法の離隔距離は、火災予防の最低寸法です。 ☞ 裏表紙

- ガスコンロなどの熱源からは15cm 以上離し、油がとびちる場所は避ける。(火災・変形の恐れ)
- しっかりした水平な場所に設置する。
  傾いた場所では正しく動作しないことがあります。
  ※ 傾いている場合は、付属のスペーサー(2個)を取り付け調整してください。 ☞ P28
- 凍結の恐れのある場所(室温0 ℃以下)や、直射日光のあたる場所への設置は避ける。

⚠ 警告

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使い、付属の漏電保護プラグを取り付ける。
- タコ足配線はしない。

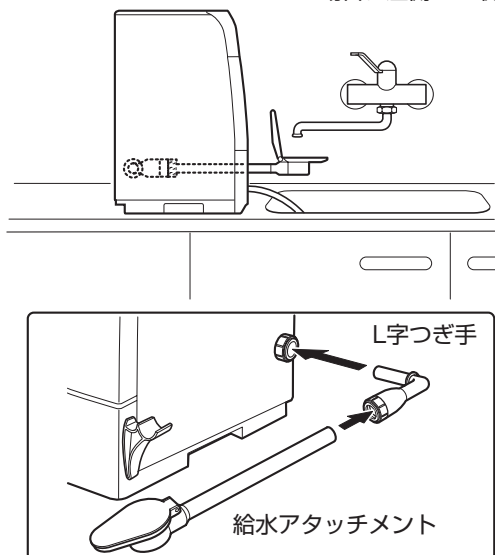
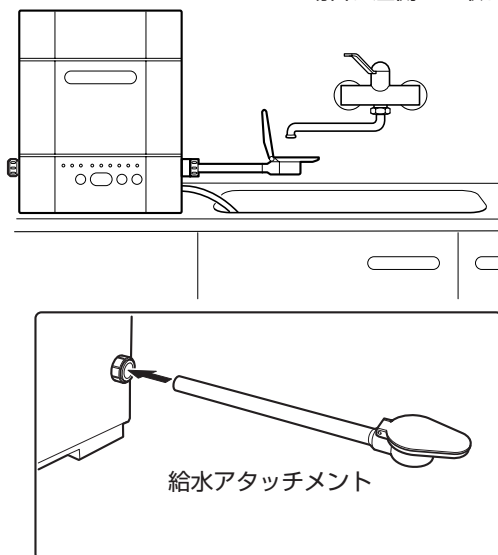
⚠ 警告

万一の感電防止のため、アースは必ず取り付ける。

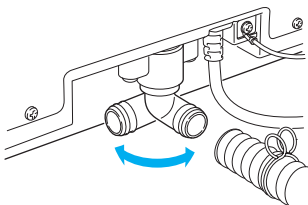
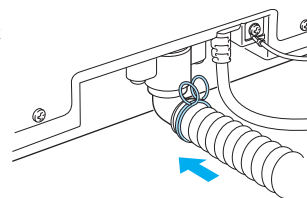
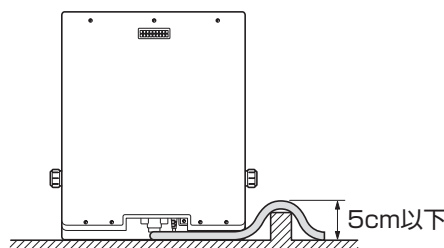
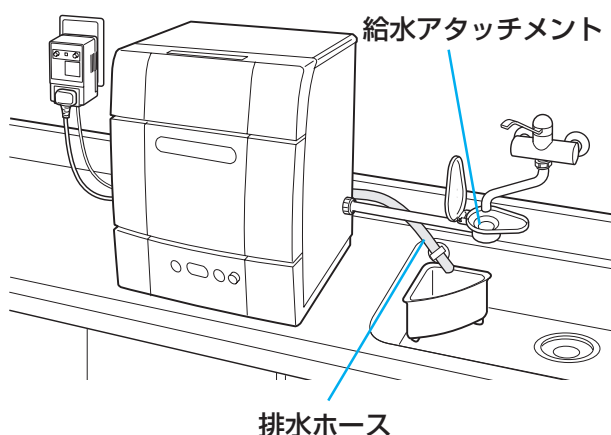
アース端子付きコンセントがある場合
- アース線の先端の皮をむいて、アース端子に確実に固定する。

アース端子付きコンセントがない場合

お買上げの販売店にアース工事(D 種接地工事)をご相談ください。
アース工事は「電気工事士」の資格が必要です。
- ガス管、水道管、避雷針、電話線のアース線には接続しないでください。
  感電・爆発・引火の原因。

設置方向を決める(給水アタッチメントは左右どちらでも取り付けできます)

本体正面が蛇口方向の場合 (図は右側に取り付けた場合。左側にも取り付け可)

本体側面が蛇口方向の場合 (図は右側に取り付けた場合。左側にも取り付け可)

2 排水ホースを取り付ける

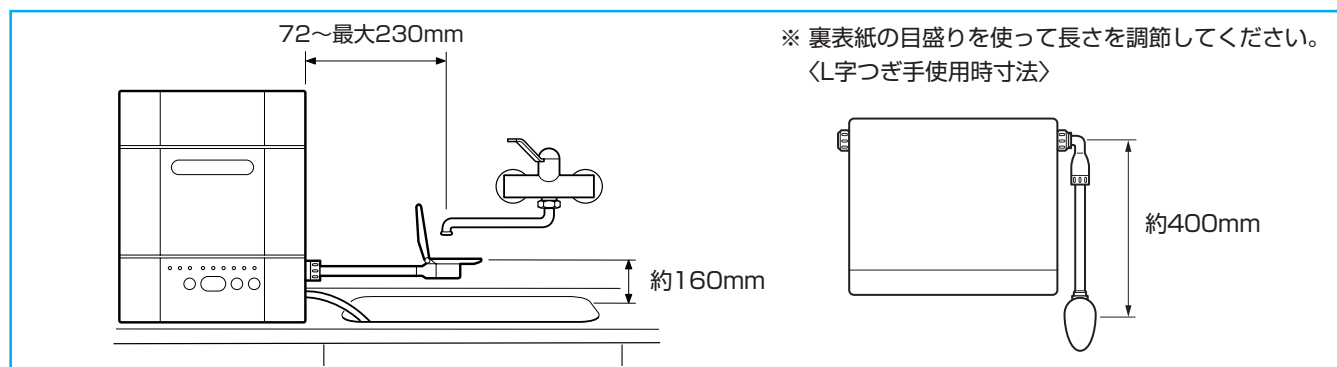
排水ホースの取り付け

1 排水ホース差込口をまわして、ホースをつなぐ向きにあわせる
(排水ホースに水を付けると取り付けやすくなります。)

2 排水ホース差込口の根元まで確実に差し込み、ホースクランプ(留め金具)で固定する

排水ホースのセット

排水ホースが折れ曲がらないようにする。

- 排水ホースが長すぎる場合はカットする。
- 本体や他のもので踏みつけないようにする。(排水不良の原因)
- 排水ホースの先端は流しの中に入れ、吸盤でしっかり固定する。
- 排水ホースの途中を立ち上げるときは、5cm以下にする。(立ち上げすぎは排水不良の原因)

3 蛇口との距離を調節する

- 蛇口のタイプまたは蛇口からの距離によっては、注水できない場合があります。

> **⚠注意**
>
> **注水する場合**
>
> - 45 ℃以上のお湯は注水しない。(やけどの原因)

■ 別売品

お買上げの販売店かお近くの三菱電機製品取扱店でカタログをご参照の上、お買求めください。

■ ステンレス置台
(幅52cm ×奥行29.7cm ×高さ1cm ;板厚1mm)
EW - D2希望小売価格 6,825円(税込)

■ 切り替え式給水ホース(1m)
EW - DH1希望小売価格 4,200円(税込)
※蛇口の形状によっては、取り付けられないことがあります。
☞P28

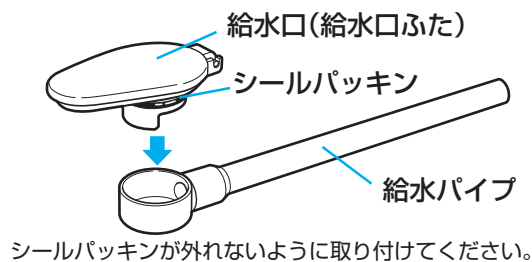
■ 高さ調節脚
※ ステンレス置台 EW-D2とあわせてご購入ください。
EW - BS19 (12 ～19cm)
希望小売価格 6,825円(税込)
EW - BS30 (19 ～30cm)
希望小売価格 6,825円(税込)

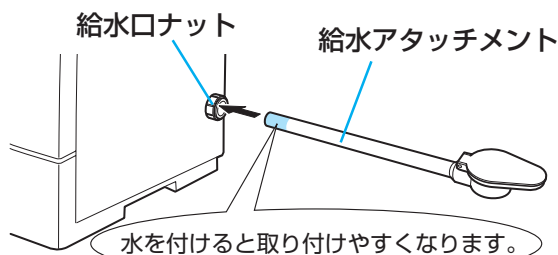
4 給水アタッチメントを取り付ける

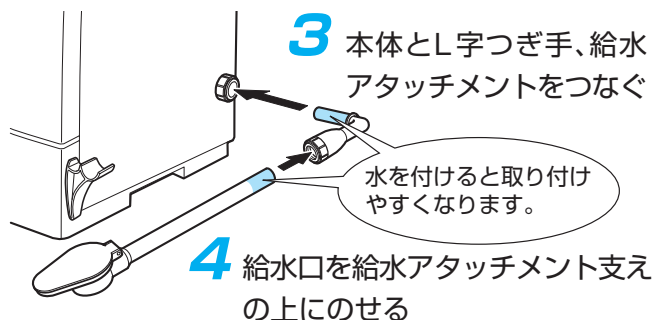
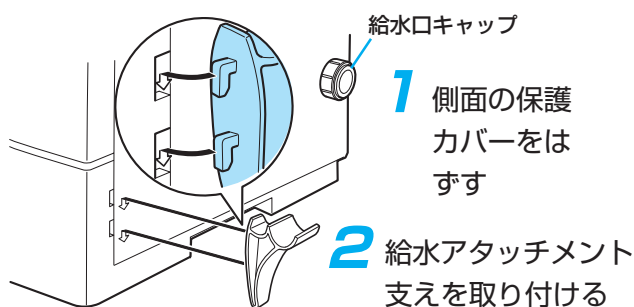
水漏れのないよう確実に接続してください。

給水アタッチメントを組み立てる

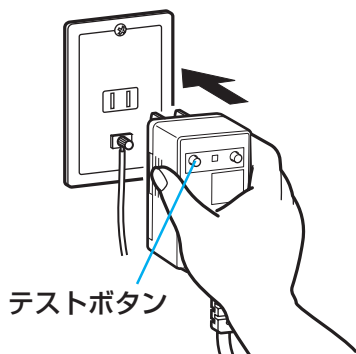
● 給水口(給水口ふた)を給水パイプに取り付けます。

シールパッキンが外れないように取り付けてください。

本体に給水アタッチメントを取り付ける

● 給水アタッチメントの本体差込み側に水を付けてください。
● 給水アタッチメントを取り付けてください。
● 本体に給水アタッチメントをしっかりねじ込み取り付けます。(ねじ込みが不充分だと、水漏れの原因)
※ 給水アタッチメントを左側に取り付ける場合あらかじめ、給水口ナットと給水口キャップを左右付けかえてください。

L字つぎ手を取り付けるとき

※ 奥までしっかりと差込んでください。
● 本体正面が蛇口方向の場合は給水アタッチメントにL字つぎ手を取り付けます。

※ 給水アタッチメントが水平になるように設置してください。(ねじ込みが不充分の場合、水漏れの原因)

※ 給水アタッチメントが取り付けられていない給水口に、必ず給水口キャップを取り付ける。(付け忘れは水漏れの原因)

5 電源コードを接続する

● アースと漏電保護プラグを必ず取り付けてください。アースと漏電保護プラグのセットで万一の感電事故を防止します。
● 電源プラグを漏電保護プラグに差し込んだ状態で、コンセントに取り付けてください。

1 電源プラグを漏電保護プラグに取り付ける。

2 漏電保護プラグをコンセントに接続する。

お願い

● 他のコンセントを差し込まないでください。(単独で使用)
● 漏電保護プラグの使用にあたっては、同器具に付属している「取扱説明書」、「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
● 月に1回程度は、漏電保護プラグのテストボタンを押して動作確認を行なってください。

操作部のなまえとはたらき

<ランプ表示について>

ランプの見かた ○消 灯 ●点 灯 点 滅

コース表示ランプ（緑）

選択したコースを表示します。
☞ P23「運転コースの選びかた」

コース選択

- 3つのコースと乾燥、ドライキープの有無を選びます。
- ボタンを押すごとに切り替わります。

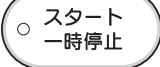
標準　高温除菌　しっかり

※ 3回押すと、つぎのランプが点灯

乾燥　ドライキープ　乾燥　ドライキープ　乾燥　ドライキープ

※ 押すごとに、点灯するランプが切り替わる

9つの組み合わせから、運転パターンを選べます。 ☞ P23

※ 工場出荷時のコースは、標準コース・乾燥・ドライキープありで設定されています。

■ドライキープとは

洗浄・乾燥終了後、約60分間送風間欠運転を行い、次のようなはたらきをします。

- 乾燥終了後の食器や庫内の再結露の防止
- 乾きを良くする

お知らせ

■ ドライキープ運転中にドアを開けると運転が一時停止します。
運転を再開するときは ［○ スタート 一時停止］ を押してください。

<誤った操作をしたときのブザー音>

- 手順とは異なる操作をしたときに「ピピッ」と短く2回鳴って、その操作を受け付けなかったことをお知らせします。

<例>

- ドアが開状態で ［○ スタート 一時停止］ を押したとき。
- 一時停止中に ［コース］ を押したとき。

（運転スタート後は、コース変更できません。）

<運転終了・高温排水ブザー音を消したいとき>

- ［コース］ を４秒間押す。

（設定完了音が、ピーと鳴ります。）

<再び運転終了・高温排水ブザー音を鳴らしたいとき>

- もう一度、［コース］ を4 秒間押す。

（設定完了音が、ピーピピッと鳴ります。）

※ 各設定は電源スイッチを切っても記憶しています。

※ ブザー音の鳴りかた ☞ P24

ステップ表示ランプ

加熱 / 保温ランプ（緑）

- 加熱中に点滅します。
- 保温中に点灯します。

選択したコースの運転工程をランプでお知らせします。
- 選択した工程が点灯
- 現在運転中の工程が点滅
- 終了した工程が消灯

乾燥ランプ・ドライキープランプ（赤）

- 設定時に点灯します。

コース内容 / ステップ ▶▶

注水/満水　加熱/保温　洗い　すすぎ　乾燥　ドライキープ

スタート 一時停止

電源(オートオフ)

切　入

スタート/一時停止ランプ（緑）

- スタート時に点灯します。
- 一時停止時に点滅します。

注水/満水ランプ（緑）

- 電源を入れると点滅します。
- 満水時に点灯します。
  ※「ピーピピピッ」と3回鳴って、お知らせします。

電源　入 / 切

- 電源を入れるときに押します。
  運転終了時に電源は自動で切れます。
  （スタートせずに放置すると 60 分後に自動で切れます。）
- 運転を取り消すときに押します。

スタート / 一時停止

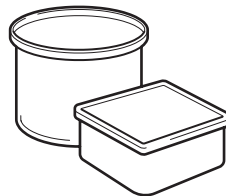
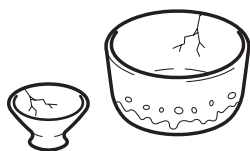
- 運転をスタートするときに押します。
  （緑ランプ点灯）
- 運転途中で、一時停止するときに押します。（運転途中でドアを開けたときも一時停止します。）（緑ランプ点滅）
  ※ 一時停止の状態で放置すると、5 分ごとにブザー音が鳴り、30 分経過すると自動で電源が切れます。
- 一時停止の状態から、再びスタートするときに押します。

スタンバイ

- すぐに運転を開始しないときに押します。
- 注水後 スタンバイ を押すと、選択中のコースランプと加熱/保温ランプが点滅します。
- 洗浄水を加熱、保温して120分待機します。
- 保温後120分以上経過しても スタート 一時停止 が押されない場合は自動で電源が切れます。☞P23

食器を入れる前に

入れてはいけないもの

カットグラス・クリスタルグラス ● 白く濁ったり、割れたりします。 	銀製・洋銀製食器、アルミ製・銅製のなべや食器、鉄製のなべやフライパン、漆器、重箱、木製食器、金箔入食器 ● 変色したり、はがれたりします。 	耐熱90℃以下の樹脂製のもの（温度表示のないものも含む） ● 変形します。
貫入食器（ひび割れ模様の食器）、ひびの入った食器 ● 変色したり、割れることがあります。 	哺乳びんの乳首などの小さくて袋状のもの ● 変形します。 	**洗えない食器** びん、とっくりなどの食器 ● 口の小さいものは中が洗えません。

⚠注意

プラスチック製のスプーンや樹脂製容器のふたなど、かごから落ちそうな軽くて小さい（薄い）ものは入れないでください。

ふきん、スポンジなど食器や調理器具以外のものは入れないでください。
● 洗浄・乾燥できません。

使用洗剤についてのお願い

■ **食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。**
一般の台所用洗剤では、泡が異常発生して正しく動作しません。

■ **専用洗剤の追加購入について**
● お近くのスーパー等でお求めください。
〔例〕「ハイウォッシュジョイ」
● 本製品には、専用洗剤として「ハイウォッシュジョイ」を同梱しています。

運転前の点検 ご使用前に設置状態を確認してください

給水口ナットと給水口キャップがゆるんでいると水漏れの原因となります。　毎回確認してください。

電源を入れ、注水する

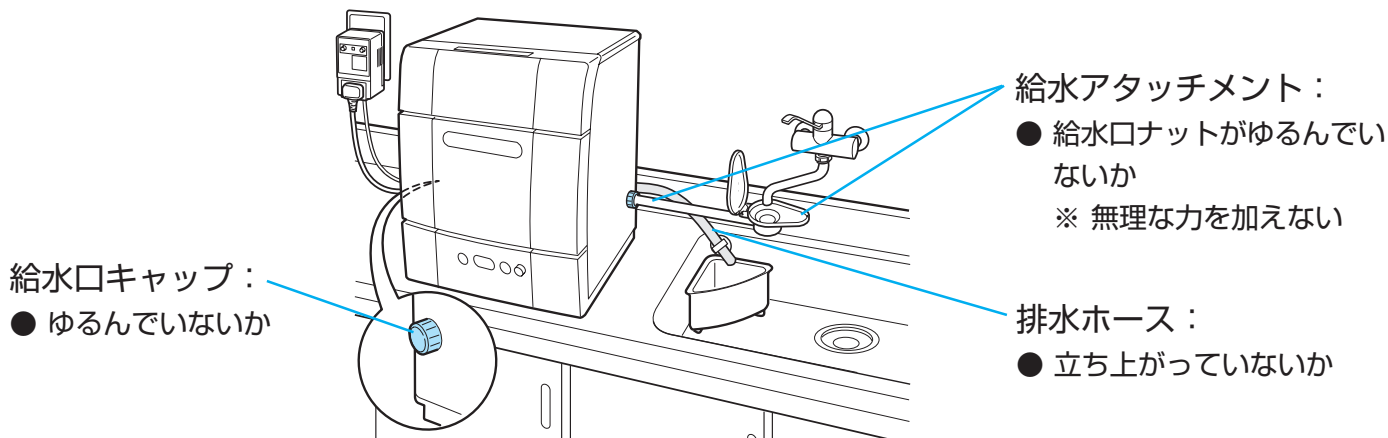
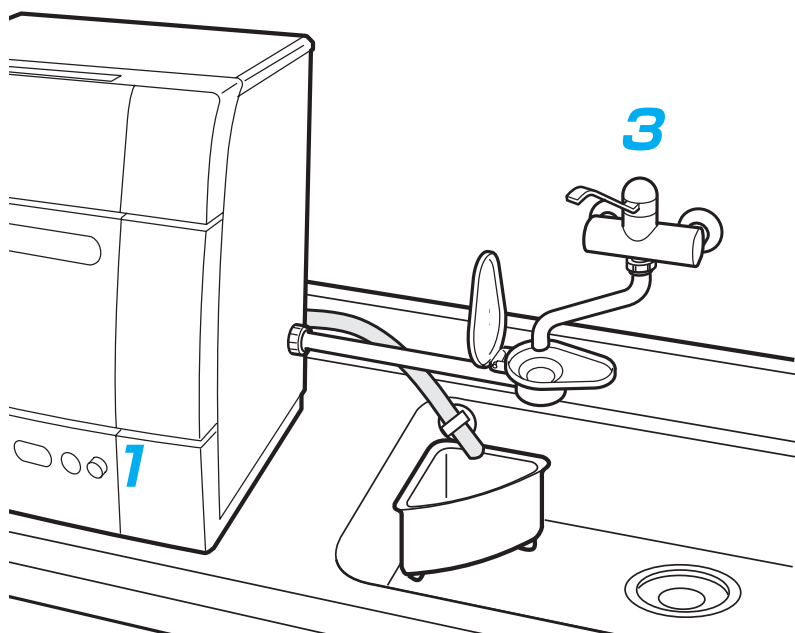
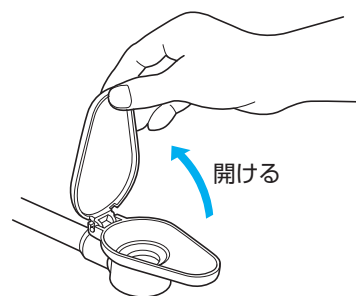
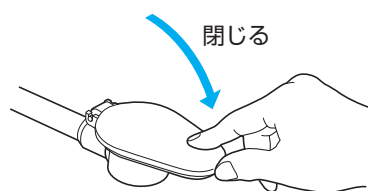
1 電源(オートオフ) を押す(「入」にする)

2 給水口のフタを開ける

3 水道の蛇口を開け、注水する

- 水量が多いと水がはねることがあります。
- 40℃前後のお湯を入れると洗い上がりが早くなります。
- 満水になるとブザーが鳴り、注水/満水ランプが点灯に変わります。
  (満水以上注水すると、排水ホースから水が出ます。)
- 水道の蛇口を閉じてください。

4 給水口のフタを閉じる

⚠注意

注水する場合

- 45℃以上のお湯は注水しない。
  (やけどの原因)

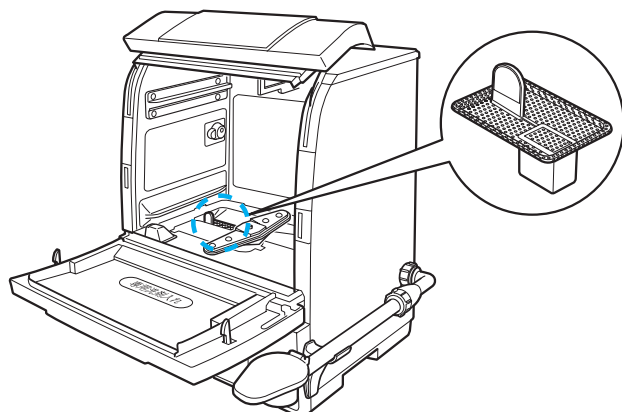
お願い

- 異物が入り込むのを防ぐため注水後は、必ずふたを閉めてください。(蒸気が出ることがあります。)
- 運転中は追加注水をしないでください。

⚠警告

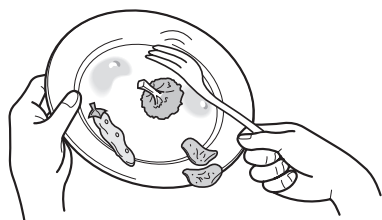
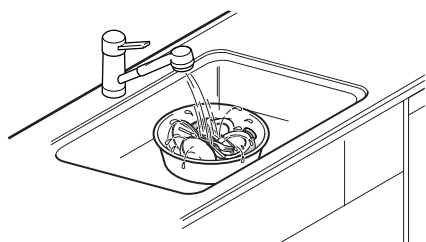
- 運転中は給水アタッチメントの温度が上がります。触れないようにしてください。
  (やけどの原因)

食器を入れる前に

残さいフィルターを確認する

残さいフィルターが正しく取り付けられているか確認する

☞ P25

● 浮いていたり、ずれていると残さいが本体内部に入り故障の原因となります。

前処理をする

1 残さい(食べ残しのくず)をきれいに取りのぞく

汚れがひどいときは

2 あらかじめ水洗いしたり、つけ置き洗いする

● がんこな汚れも落ちやすくなります。

⚠注意

食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使わない

前処理で一般の台所用洗剤を使った場合は、食器をよくすすいでからセットする

● 一般の台所用洗剤では泡が異常発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。

こんな汚れは洗えません!

こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

(手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。)

● 口紅の汚れ

● こびりついた茶しぶ

● 鍋の焼け焦げ

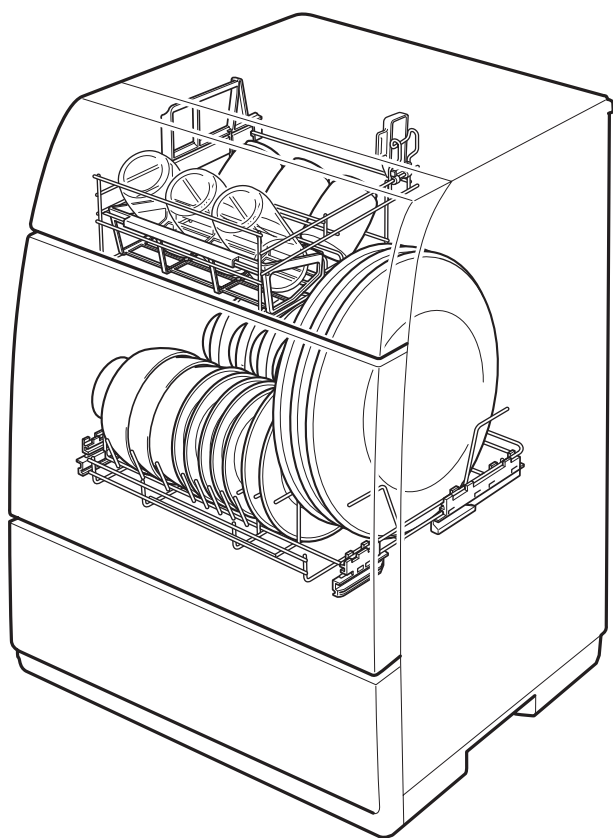
● 茶わん蒸しのこびりつき

● グラタンの焼けつき
● もちなどのねばり気の強いもの
● フォークの間のご飯つぶ

● ケチャップやトマトジュースの汚れ

※ 色うつりすることがあります。

食器を入れる

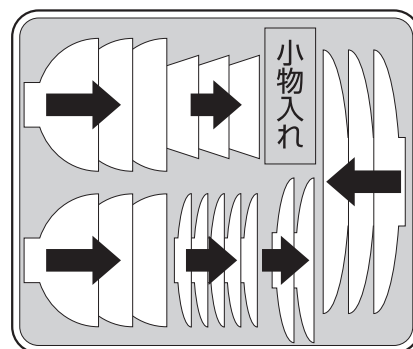
標準的なセット例(約３人分)

品目	点数
大皿(直径26cmまで)	3点
中皿(直径19cmまで)	2点
小皿(直径13cmまで)	5点
茶わん	3点
吸物わん	3点
小鉢	3点
コップ(高さ11cmまで)	3点
湯のみ(高さ11cmまで)	3点
(以上合計)	25点
小物(はし、スプーン、フォーク)	各3点
どんぶり(直径18cmまで)(同時に入る合計点数は減少します)	2点

- お使いの食器の形状によっては、所定の場所に入らない場合があります。(無理に入れると、かごの破損の原因)
- 食器のセットのしかたや食器の形状により、汚れが充分に落ちない場合があります。洗えていない食器は正しくセットして洗い直してください。P19～21

入れかたのコツ

- コップなどは洗浄水がたまらないように下向きにする
- 食器が重ならないように間をあける
- かごからはみ出さないようにする
- 食器は奥からセットする
- 食器を入れすぎない
- 軽い食器は水の勢いで流れないようにする
- 洗浄水がかかるような向きにセットする
- 食器の出し入れの際、他の食器に当りやすいので注意する
  (食器のふち部の割れ)

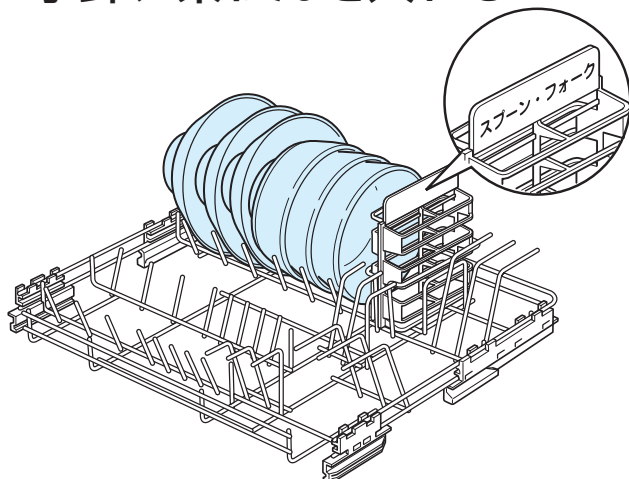
食器の向き

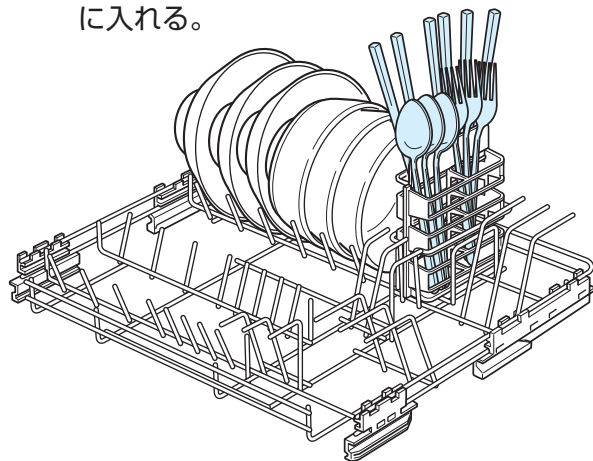
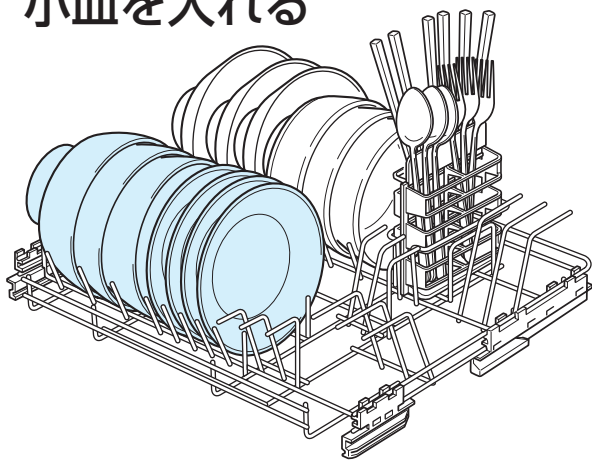
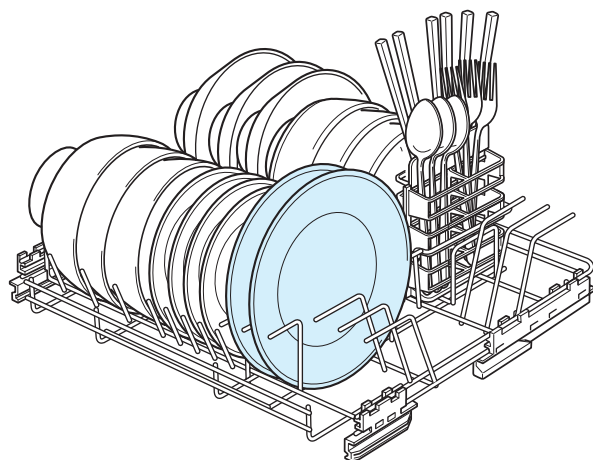
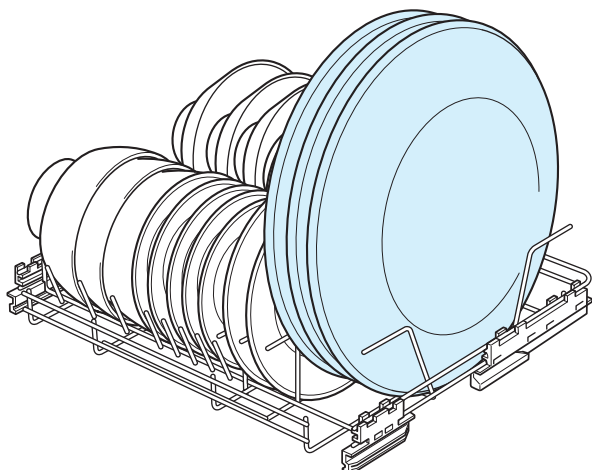
食器の向きは、汚れた面を→(矢印)の方向へ向け、洗浄水が当たるようにする

食器を入れる

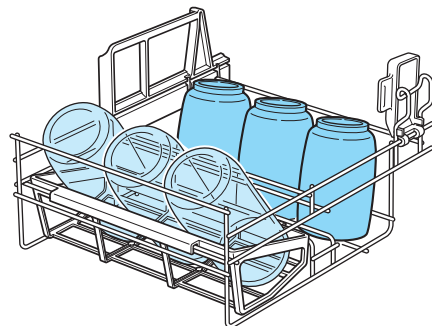
食器の入れかた手順

※かごは手前に引き出して食器をセットします。セットが終わったら、かごを元の位置に戻してください。

1 下かごを引き出す

小鉢、茶わんを入れる

2 はし・スプーン・フォーク等を入れる

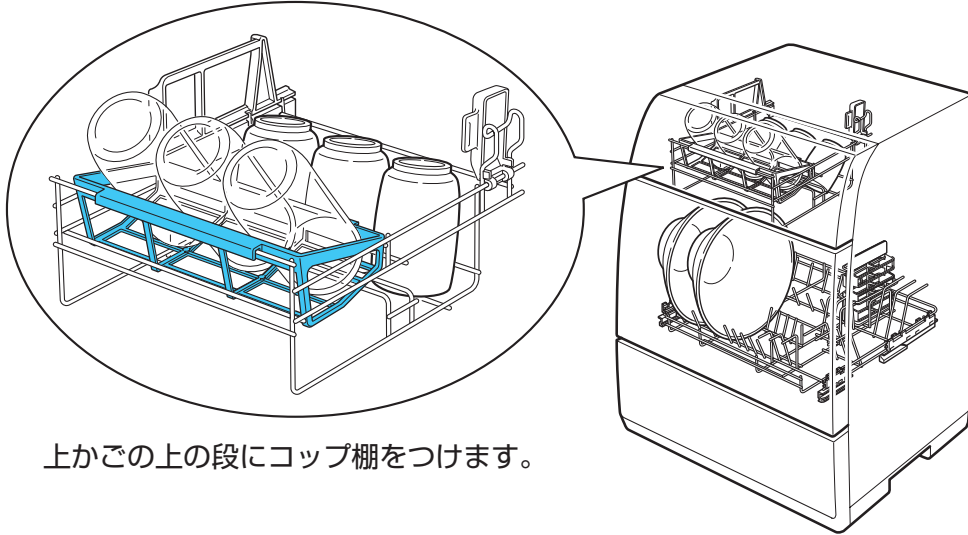
- はしは、汚れた方を下向きに入れる。
- スプーン・フォークは、汚れた方を上向きに入れる。

3 吸物わん、小皿を入れる

4 中皿を入れる

5 大皿を入れる

6 上かごを引出す

コップ、湯のみを入れる

※高さ11cm以下のものをセットしてください。

※湯のみは、糸底部を奥側に向けてセットしてください。

かごの調節

下かごに入れる食器の大きさや、上かごに入れるコップの高さによってかごを調節します。

下かごに大きめの食器を入れる

上かごの上の段にコップ棚をつけます。

※ 上かごをはずして、下かごに大きめの食器などを入れることもできます。上かごのはずしかた ☞ P10

悪いセット例

<向きに注意!>
下向きにしてください

<上かごの下に
大物食器やなべを
ふせて置かない>
上かごのものが洗えません

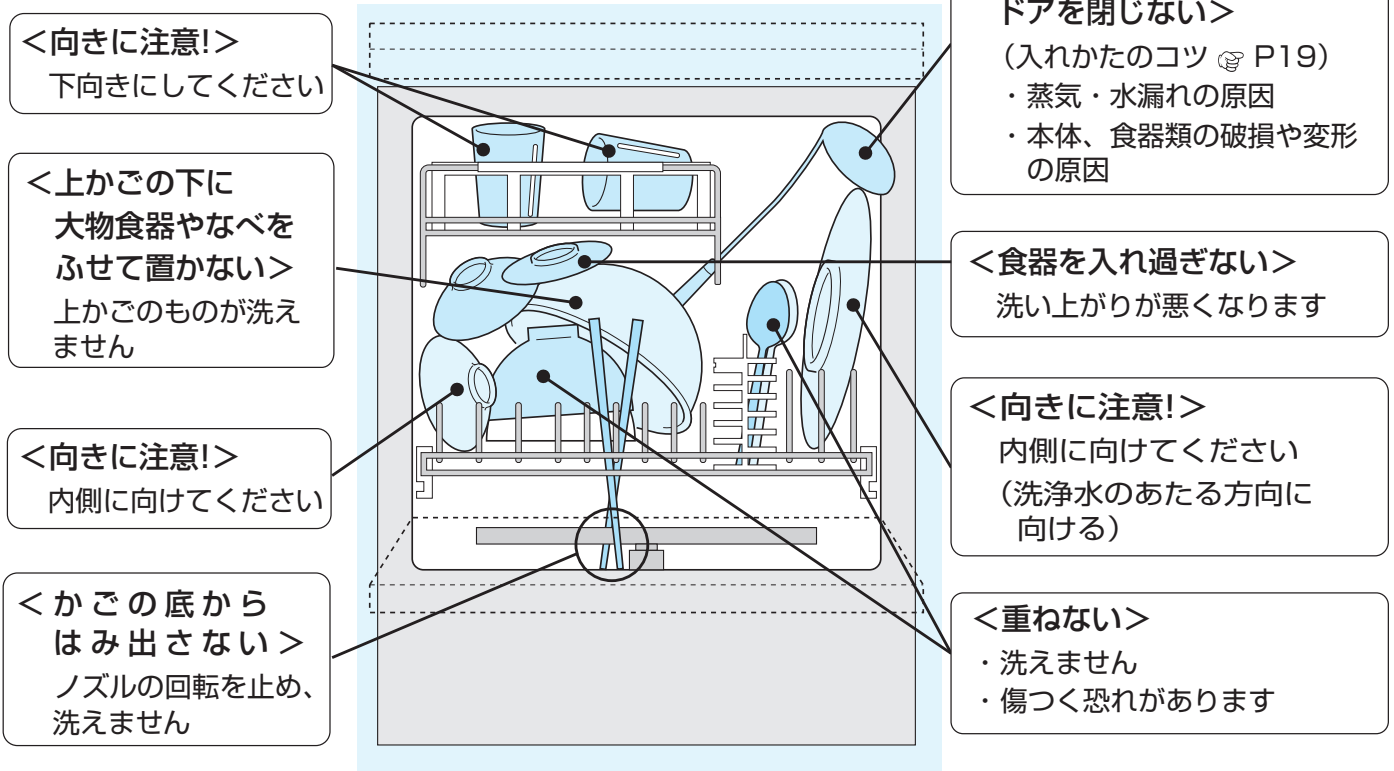
<向きに注意!>
内側に向けてください

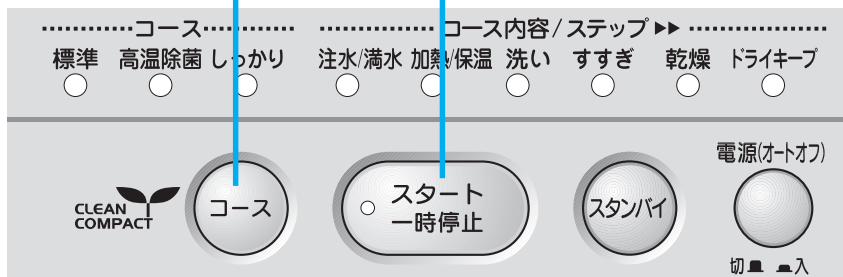
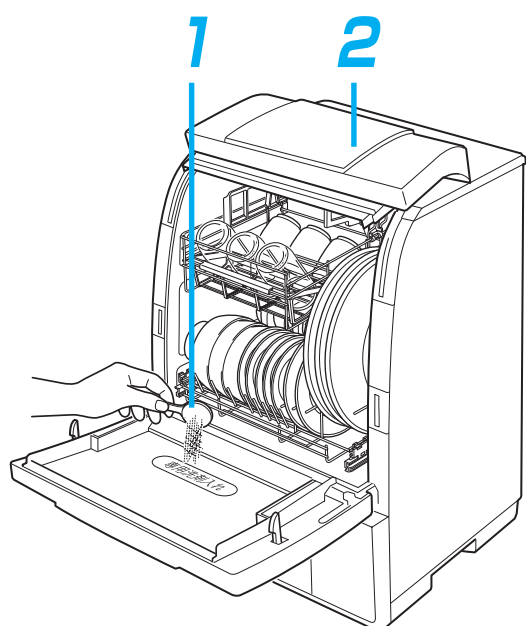
<かごの底から
はみ出さない>
ノズルの回転を止め、洗えません

<食器や調理器具が、
かごからはみ出した状態で
ドアを閉じない>
（入れかたのコツ ☞ P19）
・蒸気・水漏れの原因
・本体、食器類の破損や変形の原因

<食器を入れ過ぎない>
洗い上がりが悪くなります

<向きに注意!>
内側に向けてください
（洗浄水のあたる方向に向ける）

<重ねない>
・洗えません
・傷つく恐れがあります

まちがってセットされていると、ドアが閉まらなかったり、本体･食器類の破損の原因になります。
※ フォークなどの先の鋭利なものを出し入れするときは、けがをしないよう注意してください。

運転する

ここまでにすませておくこと

●電源を入れる☞P17　●注水する☞P17　●食器を入れる☞P19～21

1 食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる

● 下ドア内側の専用洗剤入れに入れてください。

〔食器洗い乾燥機専用洗剤の目安〕

- 標準量 ---------- 約5g
- 汚れの多いとき ---------- 約10g
- 食後時間がたってから洗うとき ---------- 約10g

⚠注意

食器洗い乾燥機専用洗剤以外は絶対に使わない

● 一般の台所用洗剤では泡が異常発生し、水漏れや感電・電気部品の故障の原因になります。

2 ドアを閉じる

運転中(洗い･すすぎ)にドアを開けると本体天面に水がたれます。

3 (コース)を押してコースを選ぶ

4 (スタート 一時停止)を押す(運転を開始します)

● 途中で運転を取り消すときは、(電源(オートオフ) 切 入)を押します。

● ドアが開いたまま(スタート 一時停止)を押すと「ピピッ」と鳴って操作を受け付けません。ドアが閉じているか確認してください。

● すぐに洗浄しないときは、(スタンバイ)を押します。

☞ P15、P23

5 食器を取り出す

⚠警告

運転終了後30分以上過ぎてから行う

● やけどをする恐れがあります。

運転コースの選びかた

＜コースの目安＞

※ 運転時間は注水20℃、（　）内は注水40℃の場合の目安です。

食後すぐに洗うとき

■ 「標準」コース　●運転時間約59分（約50分）
　「標準/乾燥なし」コース　●運転時間約39分（約30分）

■ 「高温除菌」コース　●運転時間約69分（約60分）
　「高温除菌/乾燥なし」コース　●運転時間約49分（約40分）

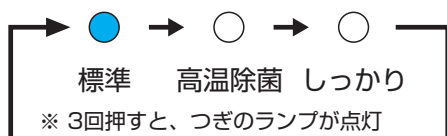
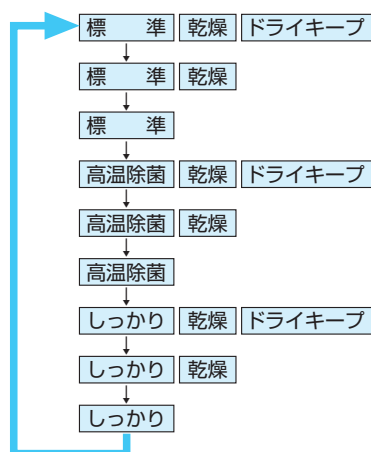
しつこい汚れや食後時間がたってから洗うとき

■ 「しっかり」コース　●運転時間約115分（約106分）
　「しっかり/乾燥なし」コース　●運転時間約55分（約46分）

＜コースの選択＞

● 3つのコースと乾燥、ドライキープの有無を選びます。
● ボタンを押すごとに切り替わります。

標準　高温除菌　しっかり
※ 3回押すと、つぎのランプが点灯

乾燥　ドライキープ　→　乾燥　ドライキープ　→　乾燥　ドライキープ
※ 押すごとに、点灯するランプが切り替わる

＜9つの組み合わせから、運転パターンを選べます＞

■コース記憶

● 電源(オートオフ)を「入」にすると、前回使用したコースが表示されます。

※ 電源を切っても記憶しています。

■ドライキープを設定したとき

● ドライキープは自動で60分間運転します。ドライキープ終了後は、ブザー音は鳴らずに自動で切れます。

※ ドライキープ中はいつでも運転を終了できますが、乾燥状態を良くするために最後まで運転することをおすすめします。

スタンバイの設定

1 P17～P22の手順1～3のあとに（スタンバイ）を押す。

2 運転を開始するには、食器をセットしてから（スタート 一時停止）を押す。

● 運転をせずに加熱・保温後、120分待機します。120分以内に食器の追加等をして運転を開始してください。
● 120分経過しても運転が開始されない場合、自動で電源が切れます。
● スタンバイを中止するときは 電源(オートオフ) を「切」にしてください。

お願い 運転中にドアを開いたとき

5分毎に警報ブザーが鳴ります。ドアを開いたまま30分経過すると自動で電源が切れます。

使いかた
運転する

運転時間の目安

注水20℃　室温20℃

コース	所要時間	加熱	洗い	すすぎ（2回）	乾燥	ドライキープ
標準（乾燥あり）	約59分	18分	14分	7分	20分	60分
高温除菌（乾燥あり）	約69分	20分	21分	8分	20分	60分
しっかり（乾燥あり）	約115分	24分	23分	8分	60分	60分

注水40℃　室温20℃

コース	所要時間	加熱	洗い	すすぎ（2回）	乾燥	ドライキープ
標準（乾燥あり）	約50分	9分	14分	7分	20分	60分
高温除菌（乾燥あり）	約60分	11分	21分	8分	20分	60分
しっかり（乾燥あり）	約106分	15分	23分	8分	60分	60分

※ 水温、室温などにより変わります。
※ 各時間は、給水・排水、加熱時間を含んでいます。
※ 所要時間に、ドライキープの時間は含まれていません。
※ 各コースごとに、ドライキープなし、乾燥・ドライキープなしを選ぶことも可能です。☞P23「運転コースの選びかた」
※ 注水温度が低い場合、加熱時間は約40分前後になることがあります。
● 洗浄水の加熱中は、運転音がしませんが異常ではありません。
● 運転中に注水した場合は、運転時間が長くなることがあります。

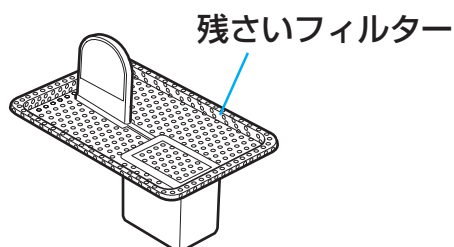
ブザー音の鳴りかた

● 運転中、排水の前にお知らせします。 ＜ピー＞
● 運転終了時にお知らせします。
乾燥 あり・ドライキープ あり ⇒ 乾燥工程のあと　＜ピーピーピー＞
乾燥 あり・ドライキープ なし ⇒ 乾燥工程のあと　＜ピーピーピー＞
乾燥 なし・ドライキープ なし ⇒ すすぎ工程のあと　＜ピーピーピー＞
※ ドライキープ終了後は、ブザー音は鳴らずに電源が自動で切れます。

お手入れ

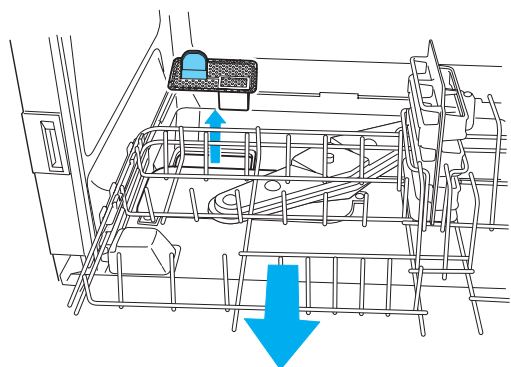
あとしまつ

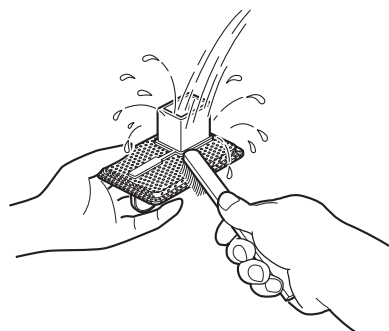
残さいフィルターについて

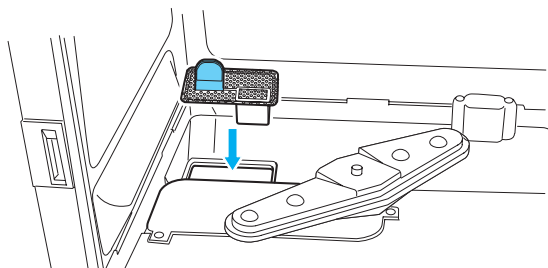
⚠警告

運転終了後30分以上過ぎてから行う

● やけどをする恐れがあります。

お願い

残さいフィルターは、使用後残さいがたまるため毎回掃除してください。
（目づまりして洗い上りが悪くなったり、においの原因になります。）

1 残さいフィルターを取り出す

● 下かごを手前に引くと取り出せます。

2 残さいを捨てて洗う

● ブラシ等でこすってください。

3 方向に注意して確実にセットする

● 浮いていたり、ずれていると残さいが本体内部に入り故障の原因となります。

庫内の汚れや結露が気になるとき

● 庫内に付いた汚れは、固く絞った布でふき取ってください。

● 運転後結露が目立つときは、ドアを開けて庫内を乾燥させるか、布でふき取ってください。

月に１回程度のお手入れ

必ず電源プラグを漏電保護プラグごとコンセントから抜く。

お願い

- 金属タワシやナイロンタワシなどのかたいもの、および研磨材入り洗剤などでこすらないでください。（傷の原因）
- シンナー、ベンジン、クレンザー、アルコール、漂白剤などでふかないでください。（変形の原因）
- 庫内や食器かごが白く変色するのは、水の成分によるものです。クエン酸等でお手入れしてください。

⚠警告

運転終了後30分以上過ぎてから行う

- やけどをする恐れがあります。

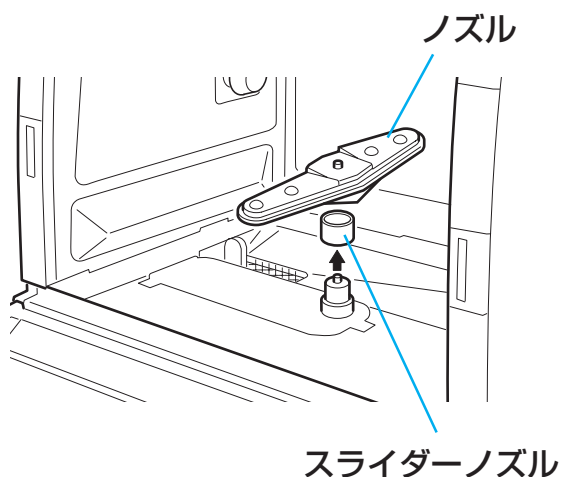
本体表面・庫内

よく絞った布でふく

庫内に汚れや残さいがあるとにおいの原因になります。

- ドアパッキンは、汚れや残さいなどが付着するので、こまめにふいてください。
  ※ ドアパッキンは強く引っ張らないようにしてください。（水漏れの原因）
- 庫内が汚れたら、食器を入れずに食器洗い乾燥機専用洗剤を本体付属の計量スプーンで10g入れ、「標準」コースで運転してください。

※ 庫内へ直接水を入れないでください。
※ お手入れをするとき台所用洗剤は使わないでください。（故障の原因）

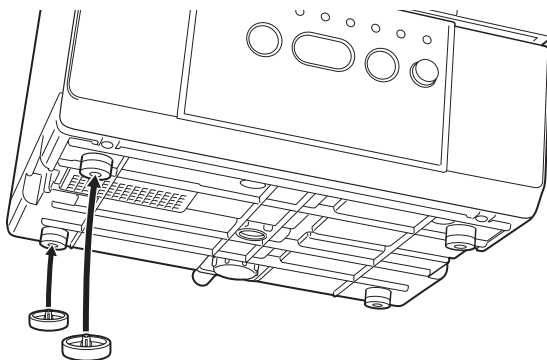
ノズル

取りはずして水洗いする

ノズルに汚れや残さいなどがつまると洗い上がりが悪くなります。

1. ノズルを指で持ち上げてはずす。
2. ノズルを水洗いする。
3. 元どおりに取り付ける。
   - スライダーノズル、ノズルの順にのせてください。
   - 取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
     ※取り付けを忘れると、洗浄できません。
     （スライダーノズルも忘れずに取り付けてください。）

故障かな？と思ったら

異常ではありません

状況		原因	対処方法
洗い上がり	洗い上がりが悪い 洗えていないものがある	● 必要な量の専用洗剤が入っていない。 ● 専用洗剤を入れ忘れている。 ● 専用洗剤以外の洗剤を入れている。	● 専用洗剤を入れる。 ☞ P22
		● 食器などがかごからはみ出して、ノズルの回転を止めている。 ● 食器を重ねて入れたり、セットの向きがまちがっている。 （水流が汚れた部分に当たっていない）	● 食器の向き、枚数を守って正しく入れる。 ☞ P19～21
		● 焼けつき、焼け焦げ、こびりついた汚れのあるものをそのまま入れている。	● つけ置き洗いするか、こすり落としてから入れる。☞ P18
		● 残さいフィルターが目づまりしている。 ● ノズルが目づまりしている。	● 残さいフィルター、ノズルをお手入れする。☞ P25～P26
	食器が黄色または薄黒く変色する 食器に黒い筋がつく	● 水に含まれている鉄分や茶しぶなどが付着している。 ※ ステンレスが陶器に当たると黒い筋がつくことがあります。	● ときどき食器をこすって手洗いする。 ● 茶しぶは洗いおけなどで漂白する。 ● 黒い筋が落ちにくいときはクレンザーなどをつけ、こすり洗いする。
	ガラス食器が白く曇る （薄い水滴の跡が残る）	● 水に含まれるミネラル分が付着している。 （洗剤の洗い残しではありません。）	● ときどきレモン汁や酢をつけて、手洗いする。
	食器がかけたり、表面にヒビが出る	※ 傷んだ食器を入れると洗浄中に破損することがあります。 ※ 陶器は「貫入」という網目状の模様の浮き出たものがヒビに見えることがあります。	● いずれも陶器類の特性です。食器洗い乾燥機を使用したことが原因ではありません。
乾燥	庫内（ドアのシールパッキン等）に水滴が残る	※ 季節によっては蒸気が結露し庫内の側面や、ドアの内側に水滴が残ることがあります。	● ドライキープ運転をするとともに、運転終了後しばらくの間ドアを開けておく。 ※ 庫内に残る水滴が減ります。
	食器の糸底部やかごと接触している部分に水が残る	※ 食器のセットのしかたや形状によっては、運転終了後に水滴が若干残ることがあります。	● ふきんで水滴をふき取る。
運転	運転しない	● ドアがしっかりと閉まっていない。 ● （スタート 一時停止）がしっかりと押されなかった。	● ドアをしっかり閉める。☞ P7 ● （スタート 一時停止）の中央を押す
	運転音がしない	● 洗浄水を加熱している。（加熱中） ※ 加熱ランプが点滅しています。	● 洗浄水の加熱中は運転音がしません。 ☞ P2
	運転時間が長い	※ 運転時間は注水温度や室温によって変化します。	● 注水時40℃前後のお湯を入れる。
	運転中に多量の蒸気が吹き出す	● 乾燥時に庫内の蒸気をまとめて排出している。（排気口、給水口、排水ホース）	構造によるもので、異常ではありません。
	運転中に排水ホースより水が出る	※ 洗浄中など水流によって洗浄水が出ることがあります。	性能や機能に影響はありません。 構造によるものです。
	運転中にドア付近（外側）が結露している	※ 運転中は、庫内が高温になっているため、室温によっては結露することがあります。	性能や機能に影響はありません。 構造によるものです。

故障かな？と思ったら

異常ではありません

状 況		原 因	対処方法
本体	残さいフィルターの下に水がたまっている。	● 異臭が出ないようにきれいな水を保水しているため。	構造によるもので、異常ではありません。
	給水アタッチメントの給水口に残水がたまる。	※ 構造により、若干の水はたまります。	● 長期間の使用により、水垢や汚れが目立ってきたら、取りはずして水洗いする。
	庫内がにおう	● 庫内やノズル、残さいフィルターが汚れている。	● つぎの手順を行なう。 1 お手入れをする。 P25～26 2 専用洗剤を10 g入れ「しっかり」コースで空運転する。
	運転中に本体や給水パイプに触ると電気を感じることがある	● ノイズ防止のため制御回路に帯電しています。	人体に影響はありません。 ※ 運転中は、給水パイプに触らないでください。 ● アースと漏電保護プラグを確実に取り付ける。 P11、P13

こんなときは

状 況	対処方法
ドアが閉まらない	● かごが奥までしっかりセットされているか、食器や小物がドアにはさまっていないか確認する。
運転しない	● 電源が「入」になっているか確認する。 ● ドアが開いていないか確認する。 ※ ドアが開いていた場合はしっかりと閉め、（スタート 一時停止）を押して運転を再開してください。 ● 高温のお湯を入れていませんか。45℃未満のお湯を入れてください。 P17
停電した	● 電源を切る。 ※ 停電復帰後、電源を入れて注水からやり直してください。
本体が斜めに傾いている 傾いているようにみえる	● 本体の底部に付属の「スペーサー」を取り付けて調節してください。
蛇口の高さが合わない	● 給水口からやかん等で注水する。（約5.5L） ● 別売部品の「切り替え式給水ホース」（EW-DH1）を取り付ける。 P12 ※ お買い上げの販売店か、お近くの三菱電機製品取扱店でお買い求めください。 （蛇口の形状によっては、取り付けられないことがあります。）
排水時と終了時のお知らせブザーを消したい	● （コース）を4秒間押す。 P14

こんな表示が出たら（ブザー音が「ピピピ…」と5回鳴ってお知らせします）

次のようにランプが点滅しブザー音が鳴ったときは、次の説明内容を確認してください。

状 況（ランプの状態）	原 因	対処方法
…………コース………… 標準 高温除菌 しっかり ……………コース内容/ステップ▶▶……………… 注水/満水 加熱/保温 洗い すすぎ 乾燥 ドライキープ	異常注水 ●「洗い」や「すすぎ」中に満水まで追加注水した	● 電源を「切」にしてください。 始めから操作をやり直してください。
…………コース………… 標準 高温除菌 しっかり ……………コース内容/ステップ▶▶……………… 注水/満水 加熱/保温 洗い すすぎ 乾燥 ドライキープ	加熱異常 ● 加熱中に追加注水した ● ヒーター断線	● 電源を「切」にして、始めから操作をやり直してください。 ● 再度同じエラーを表示した場合 電源を「切」にして、電源プラグを漏電保護プラグごと抜いて、お近くの販売店又は修理窓口にご相談ください。
…………コース………… 標準 高温除菌 しっかり ……………コース内容/ステップ▶▶……………… 注水/満水 加熱/保温 洗い すすぎ 乾燥 ドライキープ	温度上昇異常 ● 規定温度以上に温度上昇した	● 修理が必要です。 電源を「切」にして、電源プラグを漏電保護プラグごと抜いて、お近くの販売店又は修理窓口にご相談ください。
…………コース………… 標準 高温除菌 しっかり ……………コース内容/ステップ▶▶……………… 注水/満水 加熱/保温 洗い すすぎ 乾燥 ドライキープ	水位センサー異常 ● センサー異常	● 修理が必要です。 電源を「切」にして、電源プラグを漏電保護プラグごと抜いて、お近くの販売店又は修理窓口にご相談ください。
…………コース………… 標準 高温除菌 しっかり ……………コース内容/ステップ▶▶……………… 注水/満水 加熱/保温 洗い すすぎ 乾燥 ドライキープ	給湯異常 ● 規定時間内に給湯出来なかった	● 電源を「切」にして、始めから操作をやり直してください。 ● 再度同じエラーを表示した場合 電源を「切」にして、電源プラグを漏電保護プラグごと抜いて、お近くの販売店又は修理窓口にご相談ください。

● ランプの点滅や状態が説明にないとき

電源を「切」にして、電源プラグを漏電保護プラグごと抜いて、お近くの販売店又は修理窓口にご相談ください。

加熱ルームの排水

が「入」の状態で スタンバイ を約４秒間押す。

●「洗い」ランプと「すすぎ」ランプが点滅、排水を繰り返したあとに自動で電源が切れます。

アフターサービス

■保証書（別添付）

●保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

> **保証期間**
> **お買上げ日から１年間です**
> ただし、パッキン類は消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

●当社は、この食器洗い乾燥機の補修用性能部品を製造打切り後、6年保有しています。

●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

●お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●**「故障かな?と思ったら」**(29ページ)にしたがってお調べください。

●なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを漏電保護プラグごと抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

●**修理料金は**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●**ご連絡いただきたい内容**

1.	品　　名	三菱食器洗い乾燥機
2.	形　　名	EW-DE1
3.	お買上げ日	年　月　日
4.	故障の状況	(できるだけ具体的に)

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へご依頼できない場合は

修理のお問合わせは　　**その他のお問合わせは**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。

2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。

3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
　①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
　②法令等の定める規定に基づく場合。

4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道地区

札　幌	(011) 890-7520	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18
旭　川	(0166) 26-5580	旭川市曙1条 8-1-4
北　見	(0157) 25-7045	北見市並木町 500-5
釧　路	(0154) 24-1355	釧路市喜多町 2-25
帯　広	(0155) 35-3111	帯広市西15条南 14-1
苫小牧	(0144) 55-1114	苫小牧市明野新町 2-1-18
小　樽	(0134) 33-3380	小樽市緑 2-28-22
函　館	(0138) 49-0345	函館市西桔梗町 589-57

K05B

修理窓口　電話受付：365日24時間

東北地区

地区	電話番号	住所
青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	水沢市卸町 2-3
仙台	(022) 238-1773	仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼	(0226) 23-8485	気仙沼市田中前 2-9-2
石巻	(0225) 95-9111	石巻市門脇字四番谷地 16-268
古川	(0229) 24-3595	古川市米袋字大窪 25-1
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	原町市桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(06) 6454-3901

FAX
(06) 6454-3900

インターネット
http://www.melsc.co.jp

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県

フロントセンター東京
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(03) 3424-1111

FAX
(03) 3424-1115

インターネット
http://www.melsc.co.jp

九州地区

地区	電話番号	住所
福岡	(092) 412-5333	福岡市博多区東那珂 3-1-21
北九州	(093) 653-1231	北九州市八幡東区昭和 2-5-25
佐賀・久留米	(0942) 45-2661	久留米市東合川新町 7-20
唐津	(0955) 72-1337	唐津市東城内 6-50
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

■全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー　365日
■通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
■FAX 03-3413-4049

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土･日･祝　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K05B

仕様

項目	内容	
形名	EW - DE1	
電圧	交流100V	
周波数	50Hz - 60Hz 共用	
消費電力	洗浄モーター	23W
	加熱ヒーター	1000W
	最大消費電力	1023W
待機時消費電力	0W	
外形寸法	幅400mm × 奥行340mm × 高さ500mm (本体)	
電源コード	2.0m	
質量	約14.5kg (本体)	
使用水量	約5.5L	
洗浄方式	回転ノズル噴射方式	
すすぎ方式	ためすすぎ2回(給排水2回)	
乾燥方式	ファンによる強制排気乾燥	
収納容量	約3 人用 25点 大皿3点 中皿2点 小皿5点 吸物わん3点 茶わん3点 小鉢3点 コップ3点 湯のみ3点 小物(はし、スプーン、フォーク各3点)	
外形寸法図	正面 横 148 160 15 339 400 430 165 60 147 565 500 272 340 536	

消防法 基準適合 組込形 可燃物からの離隔距離(cm)	上方	右方	左方	後方
右給水	8	10	2	1
左給水	8	2	10	1

この食器洗い乾燥機は「消防法 告示第一号（対象火気設備等及び火気器具等の離隔距離に関する基準)」に適合しております。建築物の可燃物等からの離隔距離は表に掲げる値以上の距離を保ってください。

愛情点検

★長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●電源コードやプラグが異常に熱い。 ●コゲくさい臭いがする。 ●製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ●水漏れする。 ●その他の異常、故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため電源プラグを漏電保護プラグごと抜いてから、必ず販売店にご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県深谷市小前田 1728-1

ZT790Z011H01C